使用開始等の届出を要する下水の水質

物質又は項目		函館湾処理区域	南処理区域
		函館湾浄化センター	函館市南部下水終末処理場
有害物質	カドミウム及びその化合物	0.01を超えるもの	0.03を超えるもの
	シアン化合物	検出されるもの	1を超えるもの
	有機 ^{りん} 化合物	検出されるもの	1を超えるもの
	鉛及びその化合物	0.1を超えるもの	0.1を超えるもの
	六価クロム化合物	0.05を超えるもの	0.2を超えるもの
	砒 ^ひ 素及びその化合物	0.05を超えるもの	0.1を超えるもの
	水銀及びアルキル水銀 その他の水銀化合物	0.0005を超えるもの	0.005を超えるもの
	アルキル水銀化合物	検出されるもの	検出されるもの
	ポリ塩化ビフェニル	0.003を超えるもの	0.003を超えるもの
	トリクロロエチレン	0.1を超えるもの	0.1を超えるもの
	テトラクロロエチレン	0.1を超えるもの	0.1を超えるもの
	ジクロロメタン	0.2を超えるもの	0.2を超えるもの
	四塩化炭素	0.02を超えるもの	0.02を超えるもの
	1, 2-ジクロロエタン	0.04を超えるもの	0.04を超えるもの
	1, 1-ジクロロエチレン	1を超えるもの	1を超えるもの
	シス-1, 2-ジクロロエチレン	0.4を超えるもの	0.4を超えるもの
	1, 1, 1-トリクロロエタン	3を超えるもの	3を超えるもの
	1, 1, 2-トリクロロエタン	0.06を超えるもの	0.06を超えるもの
	1, 3-ジクロロプロペン	0.02を超えるもの	0.02を超えるもの
	チウラム	0.06を超えるもの	0.06を超えるもの
	シマジン	0.03を超えるもの	0.03を超えるもの
	チオベンカルブ	0.2を超えるもの	0.2を超えるもの
	ベンゼン	0.1を超えるもの	0.1を超えるもの
	セレン及びその化合物	0.1を超えるもの	0.1を超えるもの
	ほう素及びその化合物	230を超えるもの	230を超えるもの
	ふっ素及びその化合物	15を超えるもの	15を超えるもの
	アンモニア性窒素, 亜硝酸性窒素 及び硝酸性窒素含有量	125以上	125以上
	1, 4-ジオキサン	0.5を超えるもの	0.5を超えるもの
	ダイオキシン類	10pg/L-TEQを超えるもの	10pg/L-TEQを超えるもの
	水素イオン濃度 (pH)	5.7以下8.7以上	5.7以下8.7以上
生物化学的酸素要求量 (BOD)	300以上	300以上	
浮遊物質 (SS)	300以上	300以上	
ノルマルヘキサン	5を超えるもの	5を超えるもの	
抽出物質含有量	30を超えるもの	30を超えるもの	
フェノール類	5を超えるもの	5を超えるもの	
銅及びその化合物	3を超えるもの	3を超えるもの	
亜鉛及びその化合物	2を超えるもの	2を超えるもの	
鉄及びその化合物 (溶解性)	10を超えるもの	10を超えるもの	
マンガン及びその化合物 (溶解性)	10を超えるもの	10を超えるもの	
クロム及びその化合物	2を超えるもの	2を超えるもの	
窒素含有量	150以上	—	
有機^{りん}含有量	20以上	—	
温度	40度以上	40度以上	
汚^よろ水消費量	220以上	220以上	
生活環境項目など			

- この表に掲げる基準値の単位は、温度、水素イオン濃度(pH)およびダイオキシン類以外の項目については、「mg/L」とする。ダイオキシン類は、2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-p-ダイオキシン類の毒性に換算した値である。
- 「検出されるもの。」とは、下水の水質の検定方法等に関する省令に掲げる方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を上回ることをいう。
- 黄色の数値は、北海道が条例で定める排水基準により、函館湾処理区域内の水量2,000m³/日以上の特定事業場に乗せ排水基準として適用される数値である。【下水道法施行令第9条の4第4項】
- 青色の数値は、ダイオキシン類に係る特定施設が設置されたときに、函館湾処理区域内の事業場に適用される。
- 太字の数値は、下水排除基準と異なるので注意してください。